

御原小学校だより

児童数 255名

<御原小学校の教育目標> 「志をいただき、人とつながり、未来を拓く子どもの育成」

【合言葉】「つながって、笑顔いっぱい！」

文責：中村 敬子

○みはらっ子集会のご参加、ありがとうございました！

11月28日（木）、みはらっ子集会には、多くの保護者・地域の方にご参加いただき、ありがとうございました。どの学年も人権の視点に立った学習を進めていますが、日頃の学習の成果を発表することができました。子どもたちの元気な呼びかけや歌など発表方法も工夫され、各学年、自分たちが学んだことを伝えたいという思いが強く感じられました。また、当日は、5年生が育てたもち米を販売したところ、30分ほどで完売し、子どもたちも喜んでいました。



みはらっ子集会の様子

○6年小郡市人権教育啓発センター見学

11月22日（金）、6年生は、人権教育啓発センターの役割・小郡市の取組の説明について小郡市人権教育啓発センター所長香月浩さんから話を聞き、施設を見学しました。そして、差別をなくす国際的な活動をされた小郡市名誉市民の上杉佐一郎さんについてのお話なども聞き、顕彰碑も見学しました。



人権センター見学の様子

○4年生人権紙芝居

11月22日（金）、4年生は、校区の人権擁護委員さん方による人権紙芝居「ゆうき」の読み聞かせをしていただきました。

子どもたちは、大型テレビに映し出された映像を真剣な表情で見ながら話を聞いていました。「いじめはしてはいけない。決して許してはいけない。」「勇気をもって行動したい。」など、子どもたちの感想を聞くことができました。来週は、宝城中校区の実践公開研究会が本校であります。4年2組が道徳「いじりといじめ」で授業を公開します。宝城中・味坂小の先生方が集まって合同研修会を行います。



人権紙芝居の様子

○2年生かけ算マスターめざしています！

12月2日（月）から、2年生は、昼休みに家庭科室で地域のボランティアの方にかけ算九九を聞いてもらっています。2年生は、後期からかけ算の学習をはじめ、毎日のように九九を暗唱しています。おうちの方や担任だけではなく、地域の方にも聞いてもらい、スタンプをもらうことで自信をつけています。



かけ算ボランティアの様子

○12月4日～10日は人権週間です。

国際連合は、1948年12月10日「世界人権宣言」が採択されたことを記念し、12月10日を「人権デー」と定めています。日本では、12月10日を最終日とする1週間を人権週間とし、啓発活動が取り組まれています。小郡市は、12月8日（日）（13:00開場、13:30開会）小郡市文化会館で、人権週間記念講演会が行われます。今回は、憲法学者である木村草太さんが演題「差別されない権利」で講演されます。また、市内学校の子どもの差別的な思いを表現した作品の一部が展示されています。（10日まで）ぜひご覧ください。

